

塵土いせ

彼女なまだ若い 筋肉のすりとした体型

だがそれと技術をもつていこう どの人か

れだやで評価できたり 月主人である以上

日本標準をどう表現すべきかをあはる

和々やとした若い女性を恰幅がよいとい

自分の平正すきめと同切れるとムイとモノ

とも言うふなれそして何らほらしわがふ云

と言われるといい気分になれない 相手は

おびつくニと存じあはしこい存い

そして取りしきるのがおきた 自分の足

たノートにそわりの人々に感想を記述ある

とせもとめる 私のおぼろげのふろに

と ~~書き~~ 入りで甲斐をいっておく

とばかり自分の息をふろにまわりをしき

ていく 昨日などイヌのこはあけてみる小物

と ~~お~~ かわいいと自分にあててみる さい

いて下さいといふとバサフとイヌのさね

あく それが人の物と ~~い~~ 別たつかない

都合により ~~い~~ なるを ~~い~~ てもそのま

エキキソトト知と居い

「^アアソ 二山生ノ花」と花のつぼみをぎゅと

ノアス

貝かや所又りらども実か香い人だ 彼女が

部屋にわつて来ると空気が重くなる

でも今り人せりの空気が私か香い彼女と

がとつきあつて行かぬ山はならぬ

香か香い